

06 特集

曾於市
はたちの集い

- 08 実は隣のスゴイ人
- 10 Soo 市健康なび消費生活トラブル etc.
- 12 みんなで知ろう認知症健康インフォメーション
- 13 初心者向けデジタル解説手話を使ってみよう!
- 14 輝く! ヤングワーカー
- 15 昔々のそお市
- 16 今月のカレンダー
- 18 図書館だより
- 19 教育委員会だより
- 20 スリムゲットレース
- 21 ピックアップ
- 23 情報掲示板
- 30 戸籍の窓
- 31 暮らしの情報

今月の表紙



1月3日、末吉総合センターで「令和6年曾於市はたちの集い」が行われました。参加者は華やかな晴れ着に身を包み、友人や家族と写真を撮るなど20歳の門出を祝っていました。



12月 9 悠久の森・大川原峡の植物散策ツアー

曾於市観光協会が初めて悠久の森・大川原峡の植物散策ツアーが開催されました。植物研究家吉川益夫氏のガイドのもと市内外から10名が参加しました。



12月 8 全国スポーツ推進委員功労者表彰を受賞

曾於市スポーツ推進委員として長年活躍されている財部町の富岡ひろさんが、全国スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。



ボードゲームをする子ども達

12月 16 未来きらめきフェスティバル in たからべ

まちづくりの実践に向けて財部児童公園などで、市と都城工業高等専門学校建築学科杉本研究室の共催で行われました。会場はボードゲームなどでにぎわいました。



かだんの丸目さん(左)と岩川小学校長(右)

12月 14 市内13校に立哨旗120枚を寄贈

株式会社かだんが行っている地域貢献活動の一環として、立哨旗を必要としていた市内13の小・中学校に合計120枚を寄贈しました。



12月 24 歳末助け合い募金活動を行いました

ボーイスカウト曾於第6団が歳末助け合い募金活動を行いました。この活動は同団が発足した昭和44年から毎年続けられています。



12月 16 おろん市&マルシェを開催

大隅北校区のおろんの会が約10年前から開催しているおろん市に、空き店舗を活用し規模を拡大して行いました。7月に引き続き今年度2回目の開催となりました。



11月 23 地域貢献としてかだんマルシェを開催

株式会社かだんが地域貢献活動の一環として「第2回かだんマルシェ」を開催しました。飲食店やワークショップ約20店舗の出店などで賑わいました。



12月 1 一人ひとりが輝く地域づくりフェスタを実施

市内に63カ所ある体操教室から140名が集まり「一人ひとりが輝く地域づくりフェスタ」が開催され、普段は各教室で行われている体操を参加者全員で行いました。



野菜の収穫体験

12月 5~7 曾於市グリーンツーリズム協議会が修学旅行生を受け入れ

大阪府立淀川工科高等学校の生徒が修学旅行で曾於市を訪れ、2泊3日の農家民泊を行いました。生徒達は曾於市グリーンツーリズム協議会の会員7家庭の家に宿泊し、野菜の収穫や冷や汁作りなど都会ではなかなかできない体験を受入家庭と一緒に楽しみました。



11月 20 電気自動車を公用車に導入

市は地球温暖化対策の一環として、電気自動車1台を導入しました。今後も環境に対する意識を高め、脱炭素社会の実現を目指します。



11月 26 笠木ドラゴンズ県予選で初優勝し九州大会へ

かごしま健康の森公園でSMBCカップ第20回全国小学生タグラグビー大会鹿児島県予選が行われ、笠木小児童からなる笠木タグラグビー同好会の笠木ドラゴンズが初優勝しました。



冷や汁作り体験



12月27 関西大学の学生が政策提言を報告

関西大学経済学部の学生が「曾於市の持続可能な発展の為にアニマルウェルフェア（動物福祉）を実装化した差別化戦略を行い、産業の高付加価値化を実現する」をテーマに、政策提言報告会を行いました。学生が市内の企業や農業従事者などへ調査を行い、経済学の観点から、雇用の創出や地場産業振興を提言しました。



コーディネーターの竹之下さん(左)と三原校長(右)

1月4 光神小オリジナルカレーの完成を報告

光神小の三原校長とコーディネーターの竹之下さんが来庁され、全児童で作ったオリジナルレトルトカレーの完成を報告しました。このカレーは販売も行われています。(詳細は24号)



そば打ち体験の様子

12月29 大隅南地区の子ども達がそば打ちを体験

大隅南地区コミュニティ協議会が子ども達のそば打ち体験とミニ門松づくりを行いました。子どもの生涯学習として、そばの種まき・刈り落としなどを毎年行っています。



鬼の御幣を取ろうとする参加者

1月7 無病息災・五穀豊穡を願い熊野神社で奇習「鬼追い」を実施

末吉町の熊野神社で奇習「鬼追い」が行われました。鬼追いでは御幣を身にまとった3匹の鬼が神社一帯を暴れ回ります。鬼の御幣を持ち帰ると1年を健康に過ごせるといわれるため、御幣に手を伸ばす人々と鬼とのせめぎ合いが繰り返されました。今回は令和6年能登半島地震の災害義援金箱を設置し協力を呼び掛けました。



末吉鬼神太鼓の奉納演奏



末吉町



大隅町



財部町

12月15 第3子以降出産祝金を交付

各支所で第3子以降出産祝金の交付式が行われました。今回は末吉町5名、大隅町5名、財部町3名の子どもたちに交付されました。この祝金は少子化対策の一環として行われているものです。曾於市の住民で出産後3カ月以上生活の拠点を置き、第3子以降に生まれたお子さんを対象に1人あたり10万円を交付しています。



12月25 企業版ふるさと納税に感謝状を贈呈

大阪府のコーキン化学株式会社から企業版ふるさと納税制度を活用した寄附がありました。南九州畜産獣医学拠点事業など新しい人の流れをつくる事業に活用されます。



12月27 長年の戦没者援護事業に厚生労働大臣表彰を受賞

恒吉地区遺族会会長の持留俊也さんが、援護事業功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞の報告に来庁されました。この表彰は、戦没者援護事業に15年以上携わった方に対し贈られるものです。